

2018年4月・5月 合併号



あなたのみことばは、私の足のともしび、
私の道の光です。(詩篇119篇105節)

発行所：一般社団法人聖書同盟 編集人：嶋田博考
〒214-0013 神奈川県川崎市多摩区登戸新町 432-304
TEL 044-900-9047(出版部)、8990(伝道部,CSK)
FAX 044-900-9048
E-mail info@sujp.org
URL <http://www.sujp.org/>
振替 00140-4-57061(出版部)
00160-8-173175(伝道部)、00110-4-150892(CSK)
関西地区連絡所：武庫之荘めぐみ教会(松田吉広)
〒661-0035 尼崎市武庫之荘 1-32-8
TEL&FAX 06-6432-7556

◇岩手県と福島県を訪問◇

聖書同盟総主事また CSK(中学生聖書クラブ協力会)主事として、年度末の3月に訪問の機会が与えられ、感謝しております。

3月27日(火)は、岩手県西和賀町にあるシオン錦秋湖で開催された「春の中高校生キャンプ」を訪問することができました。キャンプの2日目の夜に、「日々みことばに親しむ」というテーマで、デボーションの意義と「ジュニアみことばの光」の使い方をお伝えしました。とても熱心に学んでくださり心励まされました。

翌日28日(水)は朝早くにシオン錦秋湖を出発し、高橋治男師が伝道牧会しておられる福島県福島市にある保守バプテスト同盟・福島バプテスト教会の午前の祈禱会で、聖書通読の学びをさせていただきました。

帰り道に、郡山市のミッション東北・郡山キリスト福音教会を訪問しました。突然の訪問を受け入れてくださり、木田恵嗣牧師と伝道師の高野望師ご夫妻にお会いすることができました。

翌日29日(木)は、奥多摩バイブルシャレー(東京・奥多摩町)の主催キャンプである「中高生スプリングキャンプ」を訪問し、キャンプ終了前の昼食の時間に「ジュニアみことばの光」のアピールをさせていただきました。午後はその後に続けて開催されていた「小学生サッカーキャンプ」を見学させていただきました。

◇大條瑛子 CSK 協力主事◇

新年度4月から一年間、ともに働いてくださる方々が加えられ、心から感謝しております。ご紹介いたします。

大條瑛子(おおえだえいこ)CSK 協力主事です。所属教会は日本福音キリスト教会連合(JECA)・ぶどうの樹キリスト教会です。これまで玉川聖学院(東京・世田谷区)で事務員として働かれ、CSK インキャンプではスタッフとして奉仕し、テーマソングの作詞などで活躍しておられました。神学校の聴講をしながら、週2日ほどCSKの働きを

します。中高生の救いと信仰の成長のために働くことを喜んでいきます。

聖書同盟・CSKの新しい働き人のために、ぜひお祈りください。よろしくお願ひいたします。

◇CSK 春キャンプ「ジュニみこ合宿」◇

3月25日(日)～26日(月)、東京カペナント教会をお借りし、CSK 春キャンプ「ジュニみこ合宿」が開催されました。

この週は受難週でしたので、多くの教会では日曜日の朝にキリストの受難が語られました。キャンプ1日目は、その午後から始まりました。キャンパーたちは教会の週報を手にしなが、朝に聞いたメッセージを分かち合うことを経験しました。2日目午前は「日々みことばに親しむ」というテーマで、聖書通読を兼ねたデボーションの意義を学びました。「ジュニアみことばの光」ではその日から4日間がルツ記でしたので、午後は通読の助けとなるように「ルツ記—ダビデ王のファミリーヒストリー」というテーマで学びをしました。

スタッフの方々とともにこのキャンプを計画し、聖書の学びは私がさせていただきました。新中学1年生から高校を卒業生するキャンパーまで、スタッフを合わせて80名以上が集まり、日々みことばを読むことの大切さを確認することができました。

◇「みことばのうた」を歌う◇

3月21日(水)、東京聖書教会(東京・目黒区)において、午前に感謝礼拝と午後「『みことばのうた』を歌う」集会が開催されました。私は午後の集会に参加し、挨拶をいたしました。

聖書のみことばそのものが歌われる「みことばのうた」は、何よりみことばが伝わることを願う祈りのうちに再版されました。また、そのことを最優先した高音質でCDが収録されています。

メロディーをつけて歌うと自然に覚えることができ、みことばを暗記し、折にふれて思い起こ

すことの大きな助けになります。ぜひご注文くださり、お用ください。発売元は聖書同盟で、定価（本体 2,130 円＋税）です。

◇「はじめての聖書通読」プロジェクト◇

3月18日（火）、栃木県の宇都宮聖書バプテスト教会の牧師館をお借りし、第1回「はじめての聖書通読」編集委員会を開催し、新しい書籍の発行に向けての働きが始動しました。第1巻は「聖書通読ガイド」で、第2巻は聖書の100の箇所を読む、「Essential 100」（略称イーワンハンドレッド）の日本語版です。次回の委員会は4月18日（水）です。このプロジェクトを覚えてお祈りください。

◎ 4月・5月の総主事の予定

（4月）

- ・3日（火）…みことばの光委員会
- ・10日（火）…JECA 北関東地区学び会 ※1
- ・10日（火）…聖書同盟・CSK ミッションスタートメント作成委員会
- ・13日（金）…インアウト合同 CSK キャンプ準備会（東京カペナント教会）
- ・17日（火）…CSK 委員会
- ・18日（水）…「はじめての聖書通読」編集委員会（JECA 前橋キリスト教会）
- ・23日（月）…日本福音同盟（JEA）50周年記念集会
- ・23日（月）～24日（火）…JECA 北関東地区牧師会（奥多摩福音の家） ※1

（5月）

- ・10日（木）…聖書同盟理事会
 - ・21日（月）～22日（木）…リム・テックブーン氏（Lim Teck Boon）訪問予定
- ※1 所属教会の教職として参加します

◎聖書同盟祈祷課題

- （月）聖書同盟全体の働きのために。特に聖書通読運動の推進のため。
- （火）聖書同盟の10名の理事のために。特に、大藪一男師（淡輪聖書教会協力牧師）のため。
- （水）出版部の働き：「みことばの光」（編集、矢吹博）と「ジュニアみことばの光」（編集、小林弘典、武藤潤子）のため。
- （木）CSK（中学生聖書クラブ協力会）の働き、教会協力による中高生伝道のため。
- （金）CSK委員（6名）、神谷典孝師（JECA 横浜さちが丘キリスト教会牧師）のため。
- （土）伝道部、出版部の経済的な必要のために。

*世界約130の国と地域の、SU（スクリプチャー・ユニオン）の働きのために

（月）全世界において、聖書を通読する人が多く起こされますように。

（火）昨年11月のSUグローバル・アッセンブリーより、新しい歩みを始めたSUグローバルのために。

（水）東西アジア＝SU 東西アジア・コミュニティー・グループとして、東西アジア各国SU間の宣教協力と交わりがさらに豊かなものとなるように。

（木）東西アジア＝SU シンガポールのリム・テックブーン総主事のために。各国SUの働きが前進するために、新しい立場（Field Development Director）で働いています。5月に日本を訪問する予定です。

（金）韓国＝キム・ジュリユン総主事（Juryun Kim）のために。新しい総主事として働き始め、SU 韓国の聖書通読運動が次世代に引き継がれることに力を注いでいます。

（土）トルコ＝日本の聖書同盟は、SU トルコの働きを今後はSU 韓国とともに支えることになりました。この宣教のための協力関係を「コンパニオンシップ」といいます。財政的な支援ができるように。イスラム国であるため、働きの詳細は公開することができませんが、日々の働きが守られ祝福されるように。

*主の励ましの中に、日々のデボーションを続けましょう。感謝しつつ、主にありて

聖書同盟総主事兼 CSK 主事

嶋田 博考

